



2023年8月25日

各位

会社名 日本金属株式会社
 代表者名 取締役社長 下川 康志
 (コード: 5491 東証プライム)
 問合せ先 常務執行役員 丸山 尚之
 (TEL 03-5765-8105)

2024年3月期 第2四半期(累計) および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月25日開催の取締役会におきまして、2023年5月12日に「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の第2四半期累計期間および通期の業績予想を、直近の事業環境を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 第2四半期累計期間の業績予想の修正について

(1) 2024年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想の修正(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 28,000	百万円 300	百万円 200	百万円 200	円 銭 29.88
今回発表予想(B)	24,000	△ 800	△ 850	△ 600	△ 89.63
増減額(B-A)	△ 4,000	△ 1,100	△ 1,050	△ 800	
増減率(%)	△ 14.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	25,894	852	817	553	82.70

(2) 2024年3月期 第2四半期(累計) 個別業績予想の修正(2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,000	百万円 △ 150	百万円 △ 150	百万円 0	円 銭 0.00
今回発表予想(B)	19,000	△ 1,150	△ 1,200	△ 800	△ 119.50
増減額(B-A)	△ 5,000	△ 1,000	△ 1,050	△ 800	
増減率(%)	△ 20.8	△ 666.7	△ 700.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	21,333	313	353	239	35.74

2. 2024年3月期 通期業績予想の修正について

(1) 2024年3月期 通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 58,000	百万円 1,200	百万円 1,100	百万円 800	円 銭 119.50
今回発表予想 (B)	54,000	100	50	0	0.00
増減額 (B-A)	△ 4,000	△ 1,100	△ 1,050	△ 800	
増減率 (%)	△ 6.9	△ 91.7	△ 95.5	△ 100.0	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	52,566	1,273	1,283	916	136.94

(2) 2024年3月期 通期個別業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 51,500	百万円 400	百万円 350	百万円 300	円 銭 44.81
今回発表予想 (B)	46,500	△ 600	△ 700	△ 500	△ 74.69
増減額 (B-A)	△ 5,000	△ 1,000	△ 1,050	△ 800	
増減率 (%)	△ 9.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	43,638	318	383	320	47.82

3. 業績予想の修正理由

2024年3月期第2四半期累計期間につきましては、当社グループ製品の主要取引先である自動車関連産業での半導体不足の解消により需要が回復すると見込んでおりましたが、国内におけるサプライチェーン間での在庫調整が長引いており、また海外ではEV化への加速や中国市場の低迷などの影響により、実需の回復が大幅に遅れております。さらに、コロナ禍によるPCやゲーム機などの巣ごもり需要もなくなったことで、特に当第2四半期会計期間における冷間圧延ステンレス鋼帯の売上高が当初予想に比べ大幅に減少する見通しとなりました。

損益面におきましても、売上高の減少に伴い生産シフトの調整や販売費および一般管理費を含む事業コストの削減を図ってはいるものの、当社板橋工場第三圧延工場の新設備稼働による減価償却費負担のほか、エネルギー、原材料、副資材の値上がり等による原価率の上昇を避けることは出来ず、またこれら諸コスト上昇に対応した販売価格の是正が遅れているなどの理由から、当社の業績が大幅に悪化する見通しです。

なお、通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結会計期間以降には自動車関連産業での在庫調整が終了して需要が回復し、販売価格の是正も進むなど、売上高・損益とも改善に向かうと考えておりますが、依然として先行きが不透明のため、下期の業績予想をそのままとし、上期の業績予想の修正のみを反映させております。

4. 配当予想について

当期の配当金につきましては、現時点で当初予想からの変更はありません。今後の動向を見定め、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想数値につきましては、本資料作成日現在で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上